

## 令和5年度育成プログラムに関する調査表

競技団体名	山口県なぎなた連盟
-------	-----------

育成拠点団体	山口市なぎなたスポーツ少年団 大殿なぎなた教室		
指導責任者名	吉松 高敏	連絡先（電話番号）	090-1355-2648 TEL/FAX 083-921-6164
連絡先（Mailアドレス）	yamaguchishi_naginata@yahoo.co.jp		
活動日時	毎週土曜日 13:30～15:30		
活動場所	山口市立大殿小学校・体育館 (〒753-0093山口市大殿大路213)		
対象年齢・学年・性別	幼稚園年中～高校生		
携行物	水分補給用の飲料		
注意事項	ジャージなど、運動の出来る服装でお越しく下さい。スカート状のものは不可で、膝の隠れる長さのパンツ等をはいてきてください。なお、体育館用シューズは不要です。		
活動PR	<p>週に1回の稽古ですので、ご本人次第では、中学校や高校の部活動との掛け持ちも可能です。</p> <p>小・中のスポ少団員（小学校卒業＝卒団ではありません）のほか、2019年度からスポ少シニア（高校生）、2022年度から大学生のグループもあり、高体連や学連の公式戦にも出場しています。一般の方もスポ少指導者としてかわり、年齢や性別を超えていっしょになぎなたを学びながら成長しています。親子や兄弟姉妹の家族で取り組んでいる皆さんも多いです。</p> <p>市内には高齢者からなるもうひとつのなぎなた教室（スポ少の母体となった教室）もあり、年に2度の講習会や、年に1度の交流会、本団が主管するスポ少の県体では、競技役員で参加され、試合会場が自然と三世代交流の場となっています。</p> <p>また市内県内外の大会に出場したり、昇級昇段審査会、講習会、研修会へ参加する一方、神社へのなぎなた演武奉納や県内のスポ少やなぎなた教室、高校のなぎなた部と出稽古、交流の場を設けています。</p> <p>山口市では青少年の健全育成と若手の指導者育成に取り組みながら、スポ少と連盟とが一体となって、スポーツ競技としてのなぎなた、生涯スポーツとしてのなぎなた。両方を満足できる”なぎなた”を目指しています。</p>		

育成拠点団体	江の浦なぎなたスポーツ少年団		
指導責任者名	田中 のり子	連絡先（電話番号）	090-9462-1851 TEL/FAX 0834-62-0658
連絡先（Mailアドレス）	gogo55@m2.ccsnet.ne.jp		
活動日時	①毎週金曜日 午後7時～（2時間程度） 随時 ②毎週月曜日 午後6時30分～（2時間程度） 随時 ③毎週土曜日 午前9時30分～12時 随時		
活動場所	①下松市豊井小学校・体育館 ②、③周南市学び交流プラザ 武道場		
対象年齢・学年	小学校1年生～高校生		
携行物	水分補給用の飲料をご持参ください。		
注意事項	なぎなたはお貸しします。ジャージ（運動が出来る服装）でお越しください。		
活動PR	<p>凜として！ 優しく！ 美しく！</p> <p>なぎなたは日本の武道であり礼儀作法を重んじる伝統的な文化のひとつでもあります。千年の歴史の中で、戦闘の武器から江戸時代と明治以降は女子の武道として発展しました。現代のなぎなたは「新しいなぎなた」として学校体育にも採用され、その目的は競技力・体力の向上とともに人間形成に重きをおいています。大会も世界選手権、全日本選手権からねりんピックまで種々あり、近年は男子の競技人口も増えています。試合の種目は演技競技（形）と競技（防具）があります。</p> <p>なぎなたは「礼に始まり、礼に終わる」と言われるように礼儀を大切にします。その特徴としては呼吸とともにすべての技、動作をおこないます。左右対称の技を使い、バランスのとれた正しい姿勢、体作りができ、競技年令も長く、能力、体力に応じた内容で生涯スポーツとしてできます。</p> <p>江の浦スポーツ少年団は、平成14年6月から公民館のなぎなた教室としてはじまりました。小学1年生から6年生まで15名でのスタートでした。平成16年4月よりスポーツ少年団へ登録しました。平成25年に江の浦小学校から、下松市立豊井小学校と周南市新南陽学び交流プラザに練習場を移しました。</p>		